

令和6年度北海道観光機構 観光人材育成事業

『旭川大雪エリアマーケティング研修』のご案内

【目的】大雪カムイミントラDMOの圏域(1市8町)における、「世界水準のデスティネーションマーケティング・プラン」を立案・実行するための、実践的知識と基礎的ノウハウを身に付けることを目的とする。

【方式】本研修プログラムは、「PBL(Project-Based Learning):プロジェクト型学習」の方式により行う。PBLとは、「設定されたテーマに対して、参加者が自ら課題や目標を設定し、その解決や実現に向けたプランの立案とプレゼンテーションを行うことによって学ぶ学習形態」のことである。

【日程】

第1回	令和6年 10月 8日(火)	13:30~16:30
第2回	令和6年 11月 6日(水)	13:30~16:30
第3回	令和6年 12月10日(火)	13:30~16:30
第4回	令和7年 1月 7日(火)	13:30~16:30
第5回	令和7年 2月18日(火)	13:30~16:30

【開催場所】

旭川市マルウンホール
旭川市宮下通10丁目3-2

【研修プログラムの構成】

第1回	デスティネーションマーケティングの最新理論・手法を学ぶ デスティネーションマーケティングの最新理論・手法(ブランド設定、内外環境調査、市場戦略<セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング>、マーケティングミックス<7P>、<分析評価等)を体系的に学ぶ。
第2回	デスティネーションマーケティングの海外実践事例を学ぶ 世界の観光先進国・地域で策定・実行されている、「デスティネーションマーケティング・プランDMP)」の最新事例をケーススタディしその実態を学ぶ。
第3・4回	「大雪デスティネーションマーケティング・プラン」(簡易版)の作成 参加者のグループ作業により、大雪デスティネーションを想定した「マーケティング・プラン」(簡易版)を作成する。
第5回	「大雪デスティネーションのマーケティング・プラン」のプレゼン・討議



講師 北村倫夫氏

KIRI北村学際総研所長

元北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授。札幌出身。1981年3月北海道大学経済学卒。同年4月株式会社野村総合研究所入社、国際研究部、地域計画研究部、行政システム研究部、地域政策研究部、社会システムコンサルティング部等に所属し、国土・マクロ政策、都市・地域政策、行政・公共経営、地域・事業開発の分野における国・自治体・民間企業等からの受託調査研究に従事。2017年2月に同社を退職。2017年3月より、北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授、2021年4月より特任教授を経て、2023年3月に定年退職。専門は、観光・デスティネーションマーケティング論、地域観光戦略論、パブリックセクター広報論、情報メディア論、キャリア開発論。2024年1月、KIRI北村学際総研(個人事業)を立上げ現在に至る。

申込方法

メール kanko@live-kk.co.jp 又は電話011-213-1955 までご連絡ください。

連絡いただいた方に参加申込書をお送りします。

北海道観光機構「観光人材育成事業」コンソーシアム

株式会社ライブ環境計画 担当:鈴木・中村